

子育て支援 in セブ島

—現地コーディネータが語る—

Regina Palencia 先生

セブ島の一カトリック教区内の貧困地区で、社会福祉施設を運営。日本のNGOやオランダ・ドイツ等の支援団体のカウンターパートとして、長年にわたり貧困地域の子どもと家庭の福祉に貢献されています。幼児教室や放課後プログラム、奨学金制度等これまで発展させてきた様々な支援システムに触れながら、求められる支援の在り方について、お話しいただきます。



フィリピン セブ島

フィリピンは東南アジアに位置し、7000の島からなる国です。セブはフィリピンの真ん中にあり、首都のマニラに次ぐ都市です。経済格差が激しく、不自由なく暮らせる人は、ほんの一握りしかいません。

日本語通訳あり！



日時：5/9（火） 13：30～15：00

場所：お茶の水女子大学 生活科学部本館@135

コーディネーター：青木紀久代（お茶の水女子大学）

青木研究室では、発達臨床心理学の視点から、現地で就学前の子どもたちの育ちを支援するための実践研究を進めています。これまで幼児の社会情緒発達支援、ペアレンティングプログラム、乳幼児向けの親子プログラムなどの提案と実施のサポートをしてきました。

参加申し込み・お問い合わせは、aokiken_ocha@yahoo.co.jp お茶の水女子大学青木研究室まで

主催 お茶の水女子大学人間発達教育科学研究所発達臨床部門

共催 お茶の水女子大学グローバル協力センター